

収支計算書に対する注記

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、未払金及び預り金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記 2 に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	5,768,788	5,280,730
未収金	0	3,150,000
合 計	5,768,788	8,430,730
未払金	177,501	173,736
預り金	39,715	92,513
合 計	217,216	266,249
次期繰越収支差額	5,551,572	8,164,481

3 科目間の流用について

予算科目のうち 事業活動支出 事業費－事業推進会議費支出より 800 千円を事業費－広報費支出(注 1)に流用した。

(単位:円)

科目	当初予算額	科目間流用額	流用後予算額
事業活動費支出			
事業費－広報費支出	700,000	800,000	1,500,000
事業費－事業推進会議費支出	2,200,000	△ 800,000	1,400,000